

平成24年度 第23回関東高等学校バスケットボール新人大会

平成25年2月9日(土)

【男子】 1回戦 小瀬スポーツ公園体育館 Aコート 第2試合

桐光学園 (神奈川県)	75	20 - 17 12 - 17 20 - 14 23 - 16 -	64	前橋育英 (群馬県)
----------------	----	---	----	---------------

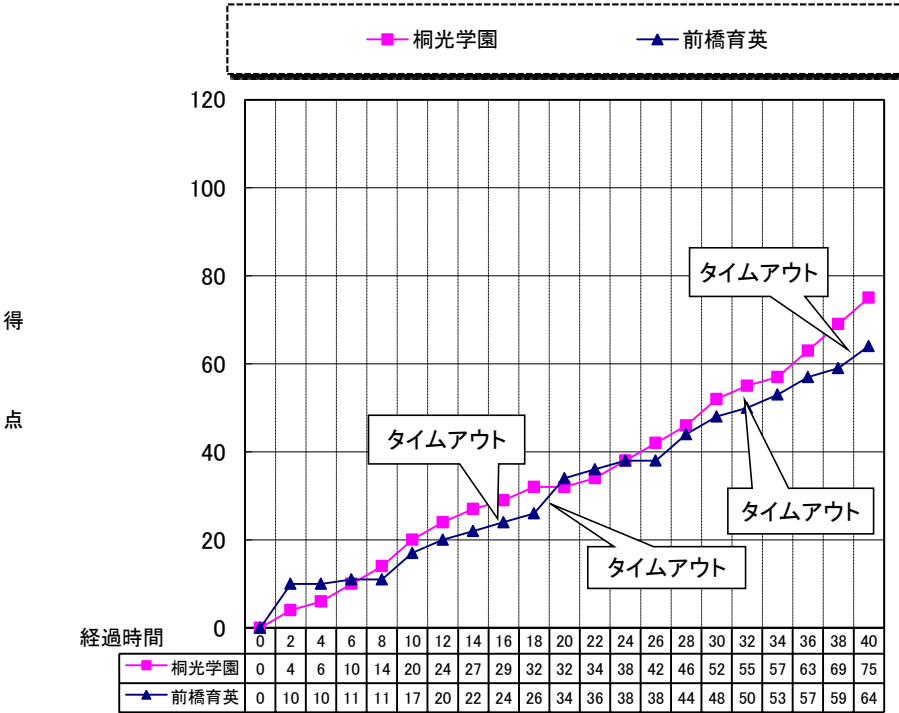
桐光学園

番 号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4 *	岩坪 康太郎	11	1	3	3	8	2	4	3	2	1	3	3	1	1	1
5 *	齋藤 拓実	16	0	0	7	16	2	2	1	2	5	7	12	1	1	3
6 *	日野 翔太	22	0	0	11	22	0	0	0	2	16	18	1	1	2	1
7 *	堀口 大翼	8	0	1	4	12	0	0	0	2	2	4	1	0	0	1
8	鈴木 基弘	7	0	0	3	3	1	2	2	0	0	0	0	0	1	4
9 *	越馬 悠介	8	0	0	4	7	0	2	2	5	8	13	1	2	1	2
10	宮永 崇史															
11	海野 良輔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12	小林 拓	3	0	0	1	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	2
13	松野 詩夕															
14	松葉 拓斗	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
15	佐々木 隆成	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	0	0	0	0
16	引田 雄大															
17	伊藤 大地															
18	中山 恭明															
HC	高橋 正幸/TEAM									2	4	6				0
チーム		75	1	5	33	71	6	12	10	15	38	53	18	5	6	16
*スターティングメンバー			確率		20.0%	46.5%	50.0%									

前橋育英

番 号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4	久岡幸太郎	3	0	1	0	0	3	4	2	0	0	0	0	0	0	1
5 *	田中 亮多	0	0	2	0	2	0	0	2	1	3	4	0	1	1	0
6	館野 拓也	17	0	1	8	18	1	2	2	2	2	4	1	1	1	0
7	嶋田 正治	2	0	0	1	1	0	0	1	0	7	7	1	0	1	1
8 *	渡邊 健太	0	0	0	0	4	0	0	0	3	3	6	1	0	0	1
9 *	田口 雅治	2	0	2	1	3	0	0	2	1	1	2	0	3	0	0
10 *	熊谷 航	23	2	4	8	15	1	2	2	0	3	3	1	1	0	1
11 *	桑原 錦	15	1	3	6	15	0	2	4	0	5	5	0	1	0	1
12	熊谷 隼斗	2	0	1	1	1	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1
13	渡辺 航	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
14	渡辺 慶															
15	北澤 捷人															
16	熊谷 大聖															
17	唐澤 知将															
18	伊藤 徹哉															
HC	安西 智和/TEAM									0	3	3				0
チーム		64	3	14	25	60	5	10	15	9	27	36	4	8	3	7
*スターティングメンバー			確率		21.4%	41.7%	50.0%									

2分毎による得点の推移



戦 評

1Q、両チームともマンツーマンでスタート。粘り強いディフェンスが持ち味の両チームの対戦となり、緊張感のある滑り出しとなる。序盤は前橋育英が⑩熊谷の連続得点等によりリードをするが、桐光学園も合わせのプレーやインサイドに積極的にボールをつなぎ追いつく。しかし、前橋育英もインサイドのディフェンスを厚くし、桐光学園17-20前橋育英で終了。

2Q、前橋育英はリバウンドで優位に立ち、連続得点を許さない。桐光も積極的なオールコートのディフェンスからスティールを奪い加点する。前橋の積極的な攻撃もオフェンスファウルで終わりに結びつけられない。一進一退の攻防が続く、桐光32-34前橋の僅差で前半を折り返す。

3Q、両チームとも堅い守りでなかなか点が伸びない。前橋は⑩熊谷、⑪桑原の2人がディフェンスを崩してシュートにいくが、効果的な攻撃にはつながらない。一方桐光は、⑤齋藤がドライブでディフェンスを崩しシュートを演出、逆転に成功する。桐光52-48で終了。

4Q、桐光がリードしながら着実にゲームを進める。前橋はインサイドのパワープレイで加点するも、点差は縮まらない。桐光は⑤齋藤からの攻撃的なパスが冴えて着実に加点、ディフェンスもオールコートに敷き、前橋にプレッシャーをかけ優位にゲームを進め、75対64で勝利した。

主 審	二宮隆二	第1副審	武藤拓馬	第2副審	—	記入者	飯島清樹
-----	------	------	------	------	---	-----	------